

8/15
五折

内閣支持4割切る

戦争法案成立 53% 反対

時事世論調査

時事通信が7～10日に実施した8月の世論調査によると、安倍内閣の支持率は前月比0・4割減の39・7%と、2012年12月の政権復帰後初めて4割を切り、最低を更新しました。不支持率は同1・4割増の40・9%となり、復帰後初めて不支持が支持を上回りました。

支持と不支持の逆転は、戦争法案の衆院採決を7月に強行したことや、磯崎陽輔首相補佐官の「法的安定性は関係ない」との発言などが影響したとみられます。

戦争法案の今国会成立の是非について、「成立させるべきだ」が30・6%だったのに対し、「成立させるべきではない」は53・4%と半数を超えました。